

デンマーク環境相

素材メーカーイスマンジエイを訪問

【川崎】生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）に出席のために来日したデンマークのカレン・エレマン環境相が27日、汎用素材メーカーのイスマンジエイ（川崎



市川崎区、渡辺敏幸社長）を訪問した。同社が同国政府の協力で風力発電機の世界最大手、同国のヴェスタスと海上風力発電機用部材を共同開発すること、さらに環境にやさしい素材を生産する点に興味を持ったのが訪問のきっかけ。

渡辺社長の案内で生産ラインを見学。冷間静水圧プレス機（ドライCIP）で量産成形される世界最大級の直径5メートルのセラミック製ボールを5cmのセラミックス製ボールを手にするエレマン環境相と渡辺社長

手に取りながらエレマン大臣は「感動した。この材料を見て今後多くの分野で応用可能と確信した。環境保全にも活用できる」と述べた。